

2021年 ショパン国際ピアノ・コンクール 最年少ファイナリスト

世界が注目する 未来の巨匠の現在地

# エヴァ・ゲヴォルギヤン

ピアノリサイタル

2026.  
**12.27** (日)

14:00開演 (13:15開場)

吹田市文化会館  
**メイシアター 大ホール**  
(1階1,000席限定)

全席指定(税込)

一般 3,500円 25歳以下学生 1,000円

※メイト会員 1 割引 ※未就学児入場不可

【一般発売】8月20日(木)

【メイト先行発売】8月19日(水) ※発売当日は2枚まで

チケット取り扱い

メイシアタープレイガイド 窓口・電話予約(9:00~18:30) 06-6386-6333

※車いす席はメイシアタープレイガイドのみで取り扱い

インターネットチケット (24時間) ▶

ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード: 54209)

イープラス <https://eplus.jp>



## Chopin ショパン

幻想ポロネーズ op.61 変イ長調  
Polonaise-Fantasia op.61 in A flat major

華麗なる大円舞曲 op.34-1  
Grande Valse brillante op.34 no.1

24の前奏曲集 op.28 より  
第1番、2番、3番、4番、23番、24番  
24 Preludes op.28 ~no.1,2,3,4,23,24

練習曲 op.10-12「革命のエチュード」  
Etude op.10 no.12 "Revolutionary etude"

## Rachmaninoff ラフマニノフ

「音の絵」op.33より  
第3番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番  
Etudes-tableaux op.33 ~no.3,4,5,6,7,8

## Mozart モーツァルト

幻想曲ハ短調 KV475  
Fantasia in C Minor KV475

## Liszt リスト

「巡礼の年報 第2年イタリア」より「婚礼」  
Années de pèlerinage deuxième année "Italie" ~Sposalizio S.161/R.10-1

「巡礼の年報 第2年イタリア」より  
「ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲」  
Années de pèlerinage deuxième année "Italie" ~"Après une lecture du  
Dante-Fantasia quasi sonata" S.161/R.10-7

※曲目・曲順は変更となる場合があります。

演奏曲

©Evgeniya Voronova

お問い合わせ メイシアター 06-6386-6333(9:00~18:30)

主催 公益財団法人吹田市文化振興事業団

# エヴァ・ゲヴォルギヤン(ピアノ)

Eva Gevorgyan (pianist)

「雄弁な感情表現と完璧なテクニック、達人の特質のすべてを併せ持っている」(ICMA国際クラシック音楽賞)、「エミール・ギレリスやベラ・ダヴィドヴィッチといったロシアの巨匠を思い出させる」(グラモフォン誌)、「稀有な才能の持ち主」(モーストリークラシック誌)、「細身なのに極めて強靱で、音色も美しく、素晴らしかった。これからは、おおいに期待する」(池辺晋一郎氏)、「作曲家と熱く語り合うかのように作品を読み解き、繊細な感情を深くえぐりだしていくアプローチが印象的」(道下京子氏)と評される。

エヴァ・ゲヴォルギヤンは2004年に生まれ、ピアノ王国ロシアの新世代で最も期待されているピアニストのひとり。幼少から50を超える国際コンクールで優勝入賞を重ね、2021年のショパンコンクールでは最年少ファイナリストとなり出場者の中でも円熟さ感じられる重厚な表現と鋭い感性、鉄壁のテクニックで会場の聴衆と世界中のリスナーを虜にした。モスクワ音楽院でナタリア・トゥルルに、スペインのクイーン・ソフィア高等音楽院でS.ユデニッチに学ぶなどロシアン・ピアニズムを代表する教授たちに師事。エフゲニー・キーンやデニス・マツォーフなどの支援を受け研鑽を積み、ロシアが誇る天才少女としてロシア大統領やイタリア大統領などの元首にも演奏を披露してきた。

「あとが大事」と言われるショパンコンクールにおいて現在のエヴァの演奏活動は際立っており、全世界で年間90回以上のコンサートに出演し、ソリストとしての活躍はもちろん室内楽、歌曲ピアノパート、指揮においても傑出した音楽性を発揮している。2023年以来毎年来日し、セントラル愛知交響楽団、小林研一郎指揮読売日本交響楽団、ユベール・スダーン指揮札幌交響楽団、ヴァレリー・ポリャンスキー指揮NHK交響楽団、尾高忠明指揮大阪フィルハーモニー交響楽団と共演しているほか、浜離宮朝日ホール等日本各地でリサイタルを行い、センセーショナルな成功を収めている。2025年日本で封切られた映画「ピアノフォルテ」(国際エミー賞受賞)では主役級の出演でさらにファン層を広げている。2026年の来日に合わせ新しいライブCDが発売されるとともに2027年からも日本の主要オーケストラとの共演、リサイタルが予定されている。2026年6月、エヴァは巨匠R.ブッフビンダーが決定権を持つ「プリ・セルダン賞」を受賞。次代を担う未来の巨匠として、そのキャリアと芸術的創造性に多大な評価と期待が寄せられている。



吹田市文化会館  
**メイシアター**  
<https://maytheater.jp>



阪急千里線吹田駅西出口 下車すぐ  
JR吹田駅 徒歩15分  
※駐車場はございませんのでお車でのご来場は  
ご遠慮ください。